

## 教育研究評議会（第264回）議事要旨

I. 日 時 2026年（令和8年）3月24日（火）13:00～13:52

II. 場 所 ハイフレックス形式（学長室とZoom）

III. 出席者：春名学長、武田理事・副学長、木下理事・事務局長、中山副学長、菊池副学長、青山副学長、藤縄大学院総合国際学研究科長・研究院長、伊集院大学院国際日本学研究院長・国際日本学部長、三宅言語文化学部長、千葉国際社会学部長、近藤アジア・アフリカ言語文化研究所長、青山（弘）大学院総合国際学研究院副研究院長、久野言語文化学部副学部長、加藤国際社会学部副学部長、友常国際日本学部副学部長、野田アジア・アフリカ言語文化研究所副所長（合計 16名）

陪席者：柄監事、井澤監事 佐々木総務企画部長、大野学務部長 他

## IV. 資 料

0. 教育研究評議会（第263回）議事要旨（案）
1. 東京外国語大学名誉教授称号授与候補者一覧
2. 理事の任命について
3. 規程の改正一覧
4. ダブル・ディグリープログラム協定の改正について（案）
5. 授業の公欠の取扱いに関する申合せ新旧対照表（案） ほか
6. 国際的リーダーシップ人材育成への連携に関する覚書（案）
7. 国立大学法人東京外国語大学と日本銀行金融研究所との連携に関する協定書・覚書（案）
8. 国立大学法人東京外国語大学不正行為防止計画実施計画（2026.4～）（案）
9. 令和8年度以降の教員人件費ポイントの配分について（案）
10. 教員公募（案） デジタル・ヒューマニティーズ
11. 大学院国際日本学研究院教員公募要領 2件
12. 教員公募要領（基礎日本語教育担当）ほか
13. 国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集要項（案）
14. 大学間等国際学術交流協定の新規締結・更新等について
15. 2026年度運営体制
16. 2025年度卒業・修了者進路調査状況（速報値）

○第263回の教育研究評議会の議事内容について、資料0により、確認した。

## V. 議 題

### <審議事項>

1. 名誉教授称号授与について  
藤縄研究院長及び近藤所長より、資料1に基づき、名誉教授称号授与について説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 理事の任命について  
春名学長より、資料2に基づき、2026年度の理事の任命について説明があり、審議の結果、これを承認した。
3. 規程の改正等について  
菊池副学長、濱口総務企画課長及び三浦留学生課長より、資料3に基づき、各種規程の改正等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. ダブル・ディグリープログラム協定の改正について

武田理事・副学長より、資料4に基づき、ダブル・ディグリープログラム協定の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 授業の公欠の取扱いに関する申合せの改正について

武田理事・副学長より、資料5に基づき、授業の公欠の取扱いに関する申合せの改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 国際的リーダーシップ人材育成への連携に関する覚書の更新について

中山副学長より、資料6に基づき、国際的リーダーシップ人材育成への連携に関する覚書の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 日本銀行金融研究所との協定書・覚書の更新について

藤縄研究科長より、資料7に基づき、日本銀行金融研究所との協定書・覚書の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 研究活動に関わる不正行為防止計画実施計画の策定について

中山副学長より、資料8に基づき、研究活動に関わる不正行為防止計画実施計画の策定について説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. 令和8年度以降の教員人件費ポイントの配分について

木下理事・事務局長より、資料9に基づき、令和8年度以降の教員人件費ポイントの配分について説明があり、審議の結果、これを承認した。

10. 総合国際学研究院教員公募について

藤縄大学院総合国際学研究院長より、資料10に基づき、総合国際学研究院教員公募について説明があり、審議の結果、これを承認した。

11. 国際日本学研究院教員公募について

伊集院研究院長より、資料11に基づき、国際日本学研究院教員公募について説明があり、審議の結果、これを承認した。

12. 世界言語社会教育センター特定教員公募について

伊集院研究院長より、資料12に基づき、世界言語社会教育センター特定教員公募について説明があり、審議の結果、これを承認した。

13. アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集について

近藤所長より、資料13に基づき、アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集について説明があり、審議の結果、これを承認した。

14. 大学間等国際学術交流協定の新規締結・更新等について

【継続】 ネブラスカ大学カーニー校（米国）／包括協定、学生交流覚書  
ヨハネス・ゲーテンベルグ大学マインツ（ドイツ）／包括協定

春名学長より、資料14に基づき、大学間等国際学術交流協定の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

<報告事項>

1. 2026年度大学運営体制について

春名学長より、資料15に基づき、2026年度大学運営体制について報告があった。

2. 2025年度卒業・修了者進路調査状況について

菊池副学長より、資料16に基づき、2025年度卒業・修了者進路調査状況について報告があった。

以上